

- 出穂期は平年より 4～5 日早まると予想されます。幼穂長を確認し、遅れずに穂肥を施用しましょう。
- 7 月～9 月は期間の前半を中心に暖かい空気に覆われやすいため、気温が高い見込みです。高温により、葉色の低下が予想されるので 2 回目の穂肥を確実に施用しましょう。

※新潟地方気象台 3 か月予報（令和 8 年 6 月 23 日発表）

- 柏崎管内で、斑点米カメムシ類の発生や葉いもちの発生が確認されています。ほ場を確認し、病害虫の多発生が予想される場合は防除を徹底してください。

1 生育状況（7/8現在）

品種	草丈（cm）		茎数（本/m ² ）		葉数（葉）		葉色（SPAD）	
	本年	指標値比（指標値）	本年	指標値比（指標値）	本年	指標値差（指標値）	本年	指標値差（指標値）
コシヒカリ	66	105%（63）	453	99%（456）	10.7	0.2（10.5）	34.8	-0.8（35.6）
新之助	50	98%（51）	514	89%（578）	11.0	0.2（10.8）	35.7	-1.9（37.6）

コシヒカリ：草丈「やや長」 茎数「並」 葉数「並」 葉色「並」
新之助：草丈「並」 茎数「少」 葉数「並」 葉色「やや淡」

2 今後の穂肥対応 （※予想出穂期は、今後の気象条件により前後します。）

（1）出穂予想と穂肥量・時期の目安

○ 2 回目の穂肥は、後期栄養の維持のため、出穂 10 日前に確実に施用してください。

品種	基準田植日	予想出穂期	穂肥	穂肥の目安（例）	
				施用時期	10a 当たり施用資材・量
コシヒカリ	5 月 10 日	7 月 31 日	2 回目	7 月 21 日頃（出穂 10 日前）	越後の輝き有機 50 穂肥 8～12 kg（窒素量 1.0～1.5 kg/10a 相当）
新之助	5 月 13 日	8 月 5 日	1 回目	7 月 18 日頃（出穂 18 日前）	越後の輝き有機 50 穂肥 4～12 kg（窒素量 0.5～1.5kg/10a 相当）
			2 回目	7 月 26 日頃（出穂 10 日前）	越後の輝き有機 50 穂肥 4～12 kg（窒素量 0.5～1.5kg/10a 相当）

（2）コシヒカリにおける 2 回目の穂肥診断方法

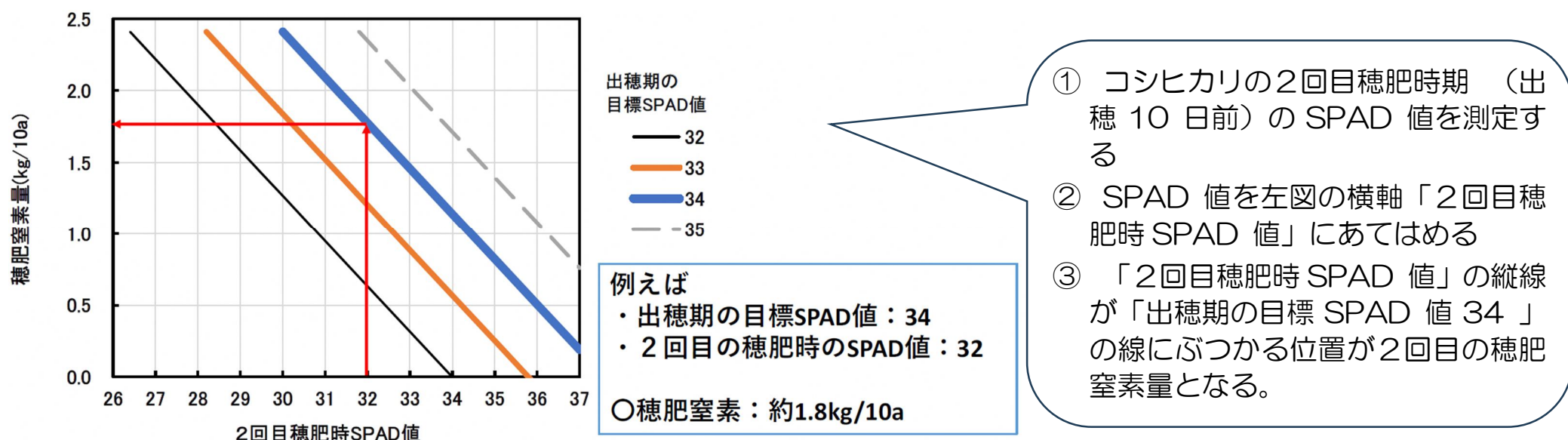


図 コシヒカリの2回目穂肥量の目安（新潟県農業総合研究所 R5 年度研究速報より抜粋）

（3）コシヒカリの基肥一発施肥体系の対応

出穂期の葉色が SPAD 値で 33 を下回ることが予想される場合には、出穂の 10 日前までに窒素成分量 1.0 kg/10a を目安として追加施用してください。

3 コシヒカリの出穂期直前の追加穂肥の判断と対応
(今後も引き続き、高温が予想されています！)

◎2 回目穂肥を施用したが葉色が上がらない場合

出穂期3日前(走り穂が見られる頃)の葉色がSPAD 値で31 以下のときは
早急に窒素成分量で1.0 kg/10aを上限に、化成肥料を追加施用してください。

4 病害虫対策

《いもち病》

- 柏崎管内では断続的にいもち病の感染好適条件が発現しており、多くの品種で病斑が確認されています。(管内初発生確認：6月25日、品種：こしいぶき)
- コシヒカリ BL 以外の品種で病斑が確認された場合は、速やかに防除を実施してください。

《斑点米カメムシ》

- 農道畦畔で斑点米カメムシが散見され、特にイネ科雑草が繁茂しているほ場では多く見られました。農道、畦畔の除草を徹底し、斑点米カメムシの生息地を減らすようにしましょう。
- カメムシの被害はアカスジカスミカメ、アカヒゲホソミドリカスミカメが主体ですが、大型のクモヘリカメムシ等の発生が多い場合は、1 回目の7～10 日後に追加薬剤防除も検討してください。

★アカヒゲホソミドリカスミカメ



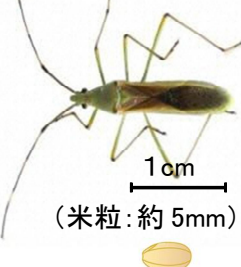
★アカスジカスミカメ



ホソハリカメムシ



クモヘリカメムシ



5 出穂前後の水管理

- 穂ばらみ期～登熟初中期は最も水を必要とする時期のため、こまめな水管理で土壌水分を維持し、稲体活力を保ってください。
- 出穂後は、登熟期の品質低下を防ぐため田面の水が自然になくなり、溝や足跡に残っている水がなくなる前に再びかん水する飽水管理を実施してください。

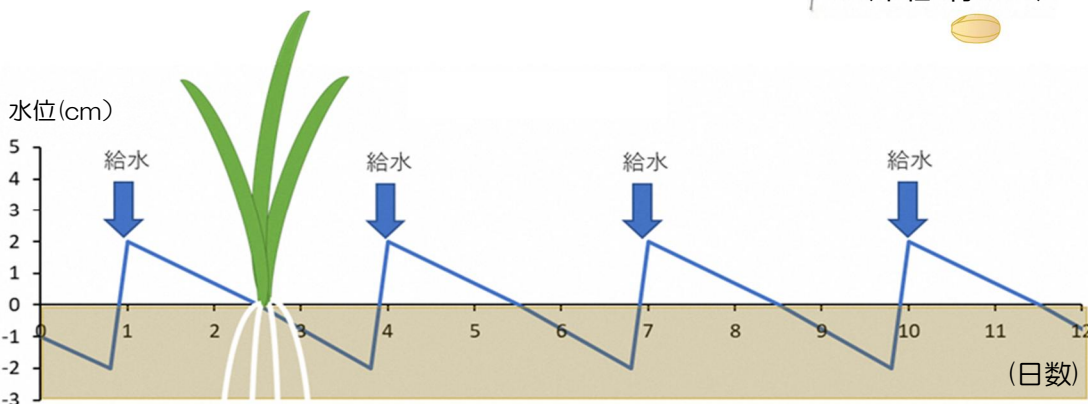


図 飽水管理のイメージ

- 異常高温時やフェーンが予想される際には、速やかに入水し、急激な乾燥による障害の発生防止に努めてください。
- 玄米の厚みが決まるのは出穂 25 日後頃とされ、それまでは十分な水が必要です。完全落水は、「出穂期から25日」以降にしましょう

◎ SNS・メールで情報提供しています！

＜JA えちご中越柏崎地域営農情報＞



アカウント ID：@882qbimy



＜柏崎農業普及指導センター 稲作メールマガジン＞



↑詳細は
こちらから

ngt111840@pref.niigata.lg.jp

こちらのアドレスに、
①件名は「稲作メールマガジン申込」
②本文に「氏名」、「電話番号」を
記入の上、送信してください。

柏崎地域農業振興協議会

柏崎市、刈羽村、新潟県農業共済組合中越支所、えちご中越農業協同組合、柏崎土地改良区
柏崎農業普及指導センター（新潟県柏崎地域振興局農業振興部）

【お問い合わせ先】

全地区共通

柏崎農業普及指導センター 21-6263
JA えちご中越柏崎地区センター
農政企画課 21-0220

東部田尻・西中通・高柳

かしわざき営農センター 35-8188

南部高田・中央柏崎地区

かしわざき南部営農センター 41-6087

刈羽・西山地区

かしわざき北部営農センター 45-2258